



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2016~2017 (平成27年~28年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2016~2017 RI テーマ 「人類に奉仕するロータリー」



《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 小泉 和史 幹事 松田 正昭

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 4月10日 18:00

夜間例会

クラブフォーラム 担当：国際奉仕委員会

《次回のプログラム》 4月17日 12:20

普通例会

職場訪問例会(王子製紙) 担当：国際奉仕委員会

2017年4月10日(月) 第34回 通算2177回

【点 鐘】 小泉会長

【ロータリーソング斉唱】



「それでこそロータリー」
ソングリーダー：平 会員

【来訪ロータリアンの紹介】 小泉会長



国際ロータリー2500 地区

第7分区ガバナー補佐 川村利明 君

ガバナー補佐幹事 伊東幸裕 君

IM 実行委員長 杉山範雄 君

【会長挨拶】 小泉会長



みなさん、こんばんは。4月の月間は母子の健康月間となっておりますが、プログラムの都合上5月のプログラムに予定しておりますのでご報告させていただきます。本日のクラブフォーラムは国際奉仕担当で3月末から先週にかけて、家庭集会が行われたと思いますが、今回は「自分が出来る国際奉仕は何か」について討議していただきました。

国際奉仕の目的であるロータリアンの世界的親交によって国際間の理解、親善、平和を推

進する活動、国際青少年交換等などまた、人道的奉仕活動としては、発展途上国に対する餓死、貧困、疫病、教育等の国際的支援活動などです。また、国際奉仕の原資となる資金はグローバル補助金の他にロータリー財団から地区に供与される地区財団活動資金(DDF)、地区補助金(DSG)を利用することも必要であると考えられます。今後、クラブとして国際奉仕事業の計画がはっきりと打ち出すことも必要だと思えます。今回は色々と話されたと思いますが、のちほど第3班の発表者の方は熱弁をよろしくお願い致します。以上で会長挨拶終わります。

【幹事報告】 割愛

【IM 開催お礼】

川村ガバナー補佐、杉山IM実行委員長から、3月25日(土)開催IM御礼のごあいさつをいただきました。

【委員会報告】

○広報委員会 張江委員長 ～ロータリーの友4月号の紹介～

○親睦活動委員会 平 会員

【ニコニコ献金】

- ・ 本人誕生…三木委員
- ・ 結婚記念…佐藤会員、杉野会員
- ・ その他
三木会員 次男が小学校に入学しました。
佐藤会員 例会お休み。申し訳ありません。



【本日のプログラム】 担当：国際奉仕

◎クラブフォーラム 家庭集会報告



那知国際奉仕委員長進行のもと、各班より発表いただきました。テーマは「自分ができる国際奉仕は何か」です。

○第1班発表者 上杉会員



3月30日(木)午後6時30分、参久にて松田会員、大阪会員、加藤会員、小泉会員、私の5名参加で家庭集会を行いました。

テーマ「自分ができる国際奉仕は何か」

いくつか国際奉仕についてこういったことが国際奉仕だという話し合いはありましたが結論として、過去に西クラブで韓国に国際奉仕したという話がありましたが、私は国際奉仕に関わったことがないので正直わからないというのが結論です。いくつかの話し合いのなかで、

中国というキーワードから爆買い、爆買いからウォシュレットという話になりまして、ウォシュレットを初めて作ったのがTOTOという話になりました。ウォシュレットからでる水の角度、水量・水圧などは従業員が試行錯誤しながら今に至るといってお話でした。だからTOTOのウォシュレットは素晴らしいものがあるが、中国人の爆買いのウォシュレットはパナソニック製だという。理由は各拠点に無料でウォシュレットを取り付ける業者がいるからだそうです。その他に二時間ほど、お話ししましたがお酒の力で記憶が曖昧です。普段お話できない方の話しを聞いて、有意義な時間を過ごすことができました。次回、家庭集会では、普段お話できていない方もいるのでこういう機会を活かして交流したいと思います。(二次会 午後9時、サプライズゲスト平会員 ピコドールにて)

○第2班発表者 三木会員

日時：平成29年4月7日 午後6時～

場所：かくれんぼ

出席：張江会員、加納会員、那知会員、谷口会員、三木会員

個々人ができる国際奉仕。それを考えると本当に数少ないという結論になりました。例えば切手の寄



贈、ペットボトル・キャップの寄贈（ポリオワクチン）、ユニセフへの募金等。やはり、ロータリー活動を通してではなければ、簡単そうでは個人レベルではなかなかできないものであり、話題は、以前西クラブが熱心に行っていた交換留学生に及びました。実は私はその頃のことを知りません。私が入会したのは平成19年6月ですが、入会後はそうした活動がなかったからです。かつて、中澤先生がアジアの国に医療機器を進呈するという国際貢献をなさっていたとお伺いしました。現在では西クラブでは具体的な国際奉仕活動は中断しておりますが、まずは釧路に留学している大学生・高専生を例会に招いてはどうかという意見が出ました。先日、釧路クラブ荒井会員のブータンへの浄水器設置という国際貢献事業のお話をお聞きし、当西クラブとしても積極的に関わる必要性があるということで話がまとまりました。以上です。

第3班発表者 大場会員



4月7日（金）、さかまる昭和店にて開催。出席、大場会員、山本会員、平会員、請川会員、石川会員、小栗会員。

やはり国際奉仕は個人ではなかなかできないもの。しかしながらロータリー活動を通じたならば容易にできるものである。話は交換留学生に及んだ。過去に5・6名の交換留学生。平成5年1月16日、サリー・マックローさんが来釧。釧路沖地震の翌日だったのではっきり覚えている。（当時の会報を回覧。石川国際青

少年交換委員長の若いのには驚きました…）ホストファミリーは山本会員、井岸会員、川島会員。サリーさんは山本会員と現在でも交流あり。アニャさん。家庭を築いていると石川会員より聞いた。高専・木谷校長が在籍していたとき、米山奨学生がいた。卒業後は釧路で就職したとのこと。その他、国際奉仕としてポリオプラスの活動、財団積立等の話題になった。

【次回例会のご案内】

4月17日（月） 12：20～

◎職場訪問例会 王子製紙釧路工場（担当：国際奉仕委員会）

《例会運営委員会》

4月10日	在籍数	28名		「編集：三木委員」
	出席者	21名	欠席者7名	修正出席率 75.0%

会報委員長： 三木 克敏 副委員長： 杉野 史和
 委員： 大場 恵治 那知 哲 坂口 裕二 菊地 康平 高田 智弘 小栗 直也